

# 森林と人とのなげたい 通信 森倶楽部 21

2024年12月 第263号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。  
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。  
里山はたくさんの生きものよりどころです。  
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、  
未来に引き継いでいくことが願いです！

## 活動から

### 《刈り草の片付け》

日 時：11月5日（火）9:30～14:00 天気：曇り 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員7名

活動場所：蝶の森、天平自然園、堤平

活動内容：刈り草の片付け、シカ防護柵補修、キノコ園点検など

雨などで延び延びになっていた刈り草の片付け作業をようやく行うことができた。

蝶の森・天平自然園とも、刈り草の多くをシカ柵の根元に押し込んで踏み固め、ネットの補強とすることで効率よく片付けが進んだ。日にちが経っているにも関わらず腐りが少なく助かったが、特に天平自然園は思ったより量が多く時間がかかった。

シカ防護柵は蝶の森ではネットに穴が、天平自然園ではステー線の破断が見つかり補修した。動物等によるものと思われるが犯人は不明。付近にはニホンジカの糞があった。

堤平にはスギタケ(毒)が群生、きのこ園ではナメコが発生していたが、一足遅かったようで食べられそうもなく残念であった。頻繁に見に行けるわけではないのでタイミングが問題である。

曇り空で体を動かさないと寒く、季節の移ろいを感じた一日であった。



刈り草の片付けと刈り残した草の刈り取り



刈り草を運搬し片付け(自然園)



シカにかじられた線？



スギタケ

## 《チクスイを使っての材の移動》

日 時：11月10日（日）9:00～13:00 天気：曇り【森林整備活動&林産物活用活動】

参加者：会員6名 矢ノ沢地区の方1名

活動場所：矢ノ沢地区の私有林

活動内容：伐倒した材の搬出

矢ノ沢地区の私有林で、既に伐倒し玉切りしてある材をチクスイ（林内作業車\*）を使って運び出した。

チクスイは1年以上動かしてなかったこともあり移動するところから手間取ったが、矢ノ沢地区の方にバッテリーやグリスなどいろいろとご面倒いただき、なんとか活動に使用できた。

無事に材を全て作業道に下ろし、薪材として活用（林産物）することができた。

3年越しのこの場所の森林整備はこれで一区切りとし、林も林床もすっきりしたところで解散とした。

\*チクスイ(筑水キャニコンの通称)

安曇野市から継続して借用しているワイヤーウインチのついた集材と運搬のできるキャタピラー車



## 《遊歩道迂回路開設》

日 時：11月12日（火）9:30～14:00 天気：晴れ【絆・蝶の森活動】

参加者：会員8名

活動場所：長峰山山頂駐車場から蝶の森に向かう遊歩道

活動内容：遊歩道迂回路開設作業

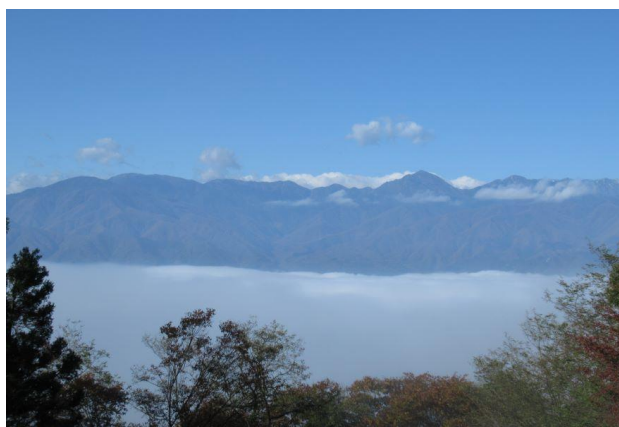
朝霧の中を車で向かったのだが、長峰山からは雲海の上に北アルプスがくっきりと見え、素晴らしい光景が広がっていた。

蝶の森から長峰山山頂に向かう遊歩道の急峻な部分は、まだ森倶楽部21が活動を始める以前に当時の明科町が丸太を使い階段状にしてあった。そこは長い間の風雨などでほとんどの丸太は劣化し、雨によって浸食され表土がおき出しになり滑りやすくなってきていた。そこで、遊歩道の東側を迂回して山頂駐車場のトイレ付近に出る道を開設することになった。

蝶の森入口から長峰山山頂の遊歩道整備は2022年からの懸案事項で、去年は蝶の森入口上部から蝶の森草原に向かっての迂回路を開設した。その第2弾である。

何度か下見をしてあるので予定ルートにはテープがついていたが、最初に全員で再度確認し作業に取り掛かった。支障となる藪などを刈払機で除去し、スコップとクワなどで土を掘り踏み固め、谷側には土止めを作った。午前中で八分どおり仕上げをすることができた。昼食後に残りを行ったが、本道の遊歩道から見えるので、何人かのハイカーが興味深げに通って、なかには声を掛けてくださった方もいて作業する張り合いがあった。距離にして約30mくらいだが、去年も開設工事をしているので、みんな手慣れた様子で作業をし、完成することができた。

小春日和の中、汗を流して完成した迂回路を眺めて「出来た！！」と嬉しくなった。





ルート of 藪を刈る



土留めを設置



土を削る



踏み固める



階段を作る



完成 (分岐点)

### 《新設した遊歩道迂回路の案内板設置》

日 時：11月19日(火) 8:00～14:30 天気：曇り 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員6名

活動場所：きより館、蝶の森、蝶の森入口から長峰山山頂への遊歩道

活動内容：遊歩道迂回路の案内板作製及び設置、シカ防護柵点検

先週新設した長峰山駐車場に至る遊歩道の迂回路の案内板をきより館で作製した。寒気の南下で今季最も寒い朝となり、日差しもなく集合時間にはなにやら白いものが舞ってきた。たまらず火を焚きながらの作業となり、午前中かけて三枚の看板を仕上げた。新設の道を「迂回路」や「回り道」では面白くないので「楽な道」と表示し、登りに「トイレ」や下りに「天平の森」などの追加で分かりやすく楽しい案内板が出来上がった。

午後は出来たばかりの案内板を先週開通した道の上部の駐車場側と遊歩道との分岐部に設置していたら、登山者が早速道を利用してくれ、達成感を感じることができた。また、1年前に作った蝶の森入口上部から蝶の森への「楽な道」分岐部にも案内板を追加した。

その後、蝶の森のシカ防護柵点検ときのご園の見回りをし、シイタケの収穫をして終了とした。シイタケは小さかったが、24日に行く矢ノ沢との交流会のきのこようどんの具として使うことにした。



暖をとっての案内板づくり



山頂駐車場からの入口



遊歩道との分岐点



看板の追加

## 《矢ノ沢常会秋の側溝ざらい》

日 時：11月24日（日）8:30～12:30 天気：曇り 【全体活動】

参加者：会員13名、矢ノ沢常会5名

活動場所：矢ノ沢地区内林道沿線

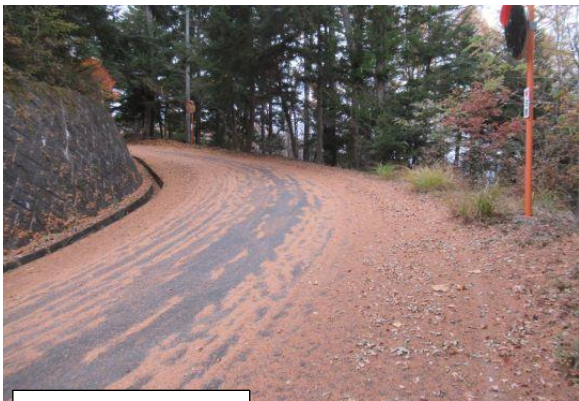
活動内容：矢ノ沢常会との恒例交流活動

毎年恒例冬の矢ノ沢常会との交流活動が13名の会員の参加のもと行われた。林道沿線の道路・側溝・柵の清掃と交流会である。

今年は落葉がおそく、1度に散ったので道路上、側溝内、柵内におびただしい量の落ち葉が敷き詰められており作業量がたいへんであった。それでも会員の連係プレイにより、天平自然園から二十三夜塔の下のお墓のところまで完了することができた。

11時を回った頃皆きより館に戻り道具の片付けや昼食のセッティングをした。雨がぽつりぽつりと落ちてきたのでテントをはり、ドラム缶ストーブやかまどの火で暖を取りながら、両地区の代表の挨拶の後、煮込みうどん、おでんなどでおなかいっぱい楽しい交流会となった。

きより館に飾る松飾・しめ縄は、いつものように矢ノ沢常会の方が作ってくださり、新年を迎える準備ができた。



カラマツの落葉



竹箒で掃く



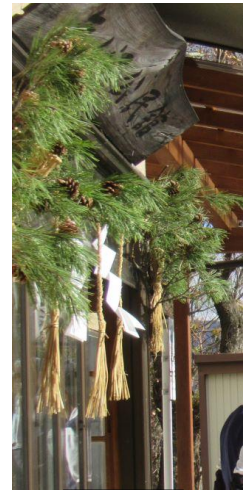
柵の掃除



側溝、道路の落葉を集めて森に戻す



広葉樹の落葉



しめ縄

《矢ノ沢常会との交流会の様子》



挨拶



歓談



おでん



キノコうどん



## 三二自然観察会報告



11月24日(日) 13:00~14:00

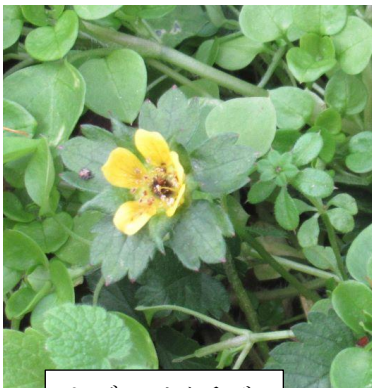
コース：天平の森駐車場～烏帽子峰～水平道～駐車場

参加者：会員4名

8、9、10月と3か月続けて開催できず今年最後の観察会となりました。

残念ながら一般の参加はありませんでしたが、新入会員の一人が参加したので、まだ行ったことのない烏帽子峰を歩きました。

もうすでに、開花植物も昆虫類もほとんど見られない季節でしたが、自然への好奇心をしっかりと持っている森倶楽部21の会員ですので、全く飽きずに楽しく歩くことができました。森倶楽部21がこれまでやってきた烏帽子峰周辺の森林整備やエピソード、森に対する考え方などを話しながらの観察会でした。



ヤブヘビイチゴ



枯れ葉 ← ウラジロノキ → 実



天平の森から烏帽子峰の麓までの車道沿いは中部電力が電線に支障がある木を伐採したようですが、切り倒したままになっていました。かかり木になったままであったり、烏帽子峰の西側水平道入口付近と登山道の電線に全く影響のなさそうなシラカバやコナラ、ウリハダカエデなども伐り倒されていました。



この辺りでは、ここにしかない自生のシラカバです



樹木札  
コナラ

## 2024年12・2025年1月活動予定表

|     | 日     | 行 事             | 集 合 場 所 | 時 間   |
|-----|-------|-----------------|---------|-------|
| 12月 | 3(火)  | 絆・蝶の森活動         | 天平の森駐車場 | 9:30～ |
|     | 8(日)  | 森林整備活動          | きより館館   | 9:30～ |
| 1月  | 12(日) | 矢ノ沢地区三九郎        | きより館    | 未定    |
|     | 15(水) | 年会報「森に学ぶ」原稿締め切り |         |       |

上記している活動予定ですが、その他の活動や天候などで中止になる場合は、各担当リーダーから倶楽部メールにて連絡が出ます。

### 会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、  
随時受け付け中です。  
お気軽にお問い合わせください。

◇会費 正会員 : 3,000 円  
賛助会員 : 4,000 円

一緒によい汗ながしませんか？



- 発行  
特定非営利活動法人  
森倶楽部21
- E-mail [npomorclub21@gmail.com](mailto:npomorclub21@gmail.com)
- URL <https://mori21.com/>
- <https://www.facebook.com/morikurabu21>